

まちの話題

まちの話題

3/17

自分たちの地域は自分たちで守る

自主防災勉強会



初期対応の重要性や AED による心肺蘇生法についても学びました。

松浦市自主防災組織連絡協議会が主催する地域の防災力向上や組織体制強化を図るための勉強会が文化会館で開催され、市内 52 組織（地区）のうち 26 組織（地区）とそのほかの団体から 54 人の参加がありました。長崎県防災アドバイザーによる防災講話と松浦市消防職員による担架の作成方法や防災グッズの紹介など防災全般について学びました。松浦市は県内でも組織率が低いため、各地区で説明会が開かれるなど設立に向けた取り組みが行われています。

知つとび

まつうらマルシェ

4/4

霊を慰め、平和を願う

青島地区戦没者合同慰霊祭



青島地区において、戦没者合同慰霊祭が行われました。

戦後 79 年を迎えた今年。現在の平和と安寧の時代は尊い命を捧げ礎となった英霊の皆さまの賜物であり、戦争の悲惨さを体験された人が少なくなっていく中で、平和の大切さや戦争の悲惨さを風化させることなく語り継いでいくため、約 30 人の参列者が、21 人の戦没者へ哀悼の意をささげ、平和を願いました。

暮らしの掲示板

4/6

心に刻む、駅長の尽力

調川駅長故丸山七郎氏慰霊祭



今年は没後 81 年目を迎え、磨きなおされた石碑を前に一同追悼の誠をささげました。

旧国鉄松浦線の調川駅駅長であった故丸山七郎さんの慰霊祭が同駅近くにある称頌碑前で執り行われました。

丸山さんは戦時中の昭和 18 年 4 月 5 日に、軍の灯火管制に背きながらも調川駅で起きた貨物列車の脱線事故の復旧作業を完遂。その責任から、翌 6 日の早朝自ら出発合図を出した機関車に飛び込み亡くなったと伝えられています。

連載コーナー

戸籍だより